

第46回全国スポーツ少年団学童軟式野球

松阪支部予選 大会要領

- 1 大会日程 令和6年3月24日(日)・30日(土) 【開場7:30】
雨天の予備日 令和6年3月31日(日)
詳細は、別紙のトーナメント表による
- 2 会場 阪内川スポーツ公園グラウンド(会場責任者)
竹輝銅庵モーモースタジアム(会場責任者)
- 3 適用規則 令和5年度日本野球規則、全軟学童野球規則、大会特別規則
- 4 試合規定
 - ・試合は6回戦とし、90分を超えて新しいイニングに入らない。
 - ・5回以降7点差をもってコールドゲームとする
 - ・降雨、日没によるコールドゲームは、5回以降とする。(4回終了で試合成立)
 - ・6回終了あるいは時間内で同点の場合は、2イニングを限度に無死1、2塁からの特別延長戦を行い、それでも決着がつかない場合は、両チーム9名による封筒抽選により勝者を決定する。
ただし、決勝戦については、決着がつくまで特別延長戦を行う。
 - ・試合球はJ号球とし、連盟で用意する。
 - ・投手の投球制限については、1日70球(4年生以下は1日60球)とする。
 - ・投手の投球数管理のため、塁審要員2名とは別に1名の投球数カウント要員(お母さん等でも可)を本部席に配置しますので協力願います。
 - ・ベンチは、トーナメント表の若番を1塁側とする。
 - ・シートノックは、各チームとも1試合目のみ実施し、時間は5分間とする。
 - ・メンバー表は、試合開始予定時刻の30分前に本部席へ原本を含む4部を提出することとする。
 - ・捕手は必ずファールカップを着用するものとする。
 - ・チームから協力いただく塁審は、なるべく指導者等を選任し、保護者の場合は審判講習会の受講終了者の配置をお願いします。また、出来る限り1試合を交代せず同一人がすることとし、最後まで責任審判として務めることとする。
- 5 中止決定 試合当日の6時00分までには、支部ラインにより各チームの連絡員あてに中止又は時間変更等の連絡をすることとします。
- 6 その他
 - ・この大会の優勝チームは、4月27、28日に桑名・四日市で行われる全国スポーツ少年大会に出場できます。なお、優勝チームは、次回の大会(第26回ろうきん杯松阪支部予選)において第2シードチームとします。
 - ・会場準備については、第一試合のチームスタッフ及審判要員により行なってください。(開場時間の7:30に集合)
 - ・グラウンド整備やベンチの掃除などについては、各チームの協力をお願いします。

- ・ 周辺のゴミや吸殻等については、各チームにおいて保護者の方にもご協力いただき、責任をもって持ち帰っていただくようお願いいたします。
- ・ 各試合の結果（得点経過）は、連盟及び報道機関に連絡しますので、会場責任チーム又は勝利チームは、試合終了後すみやかに、事務局（松尾B 西）まで携帯電話（090-4085-4245）、携帯メール（t.09040854245@docomo.ne.jp）又はラインで報告してください。